

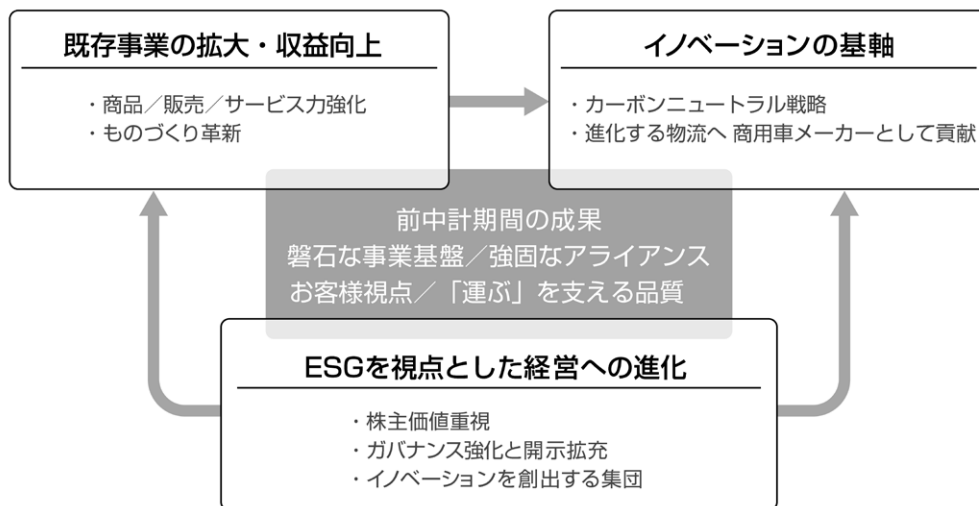
中期経営計画

いすゞ自動車は、2024年3月期とその先の成長を見据え、新たな「中期経営計画2024」を策定いたしました。

脱CO₂化の潮流加速や止まらない物流への期待が高まる中、商用車に求められる社会課題に応えるため、「カーボンニュートラルへの取り組み」や「進化する物流への貢献」をイノベーションの基軸として取り組んでまいります。また、これらを支えるべく、いままでに培った事業基盤、多様なアライアンスを活かして、更なる事業拡大・収益向上を図ってまいります。

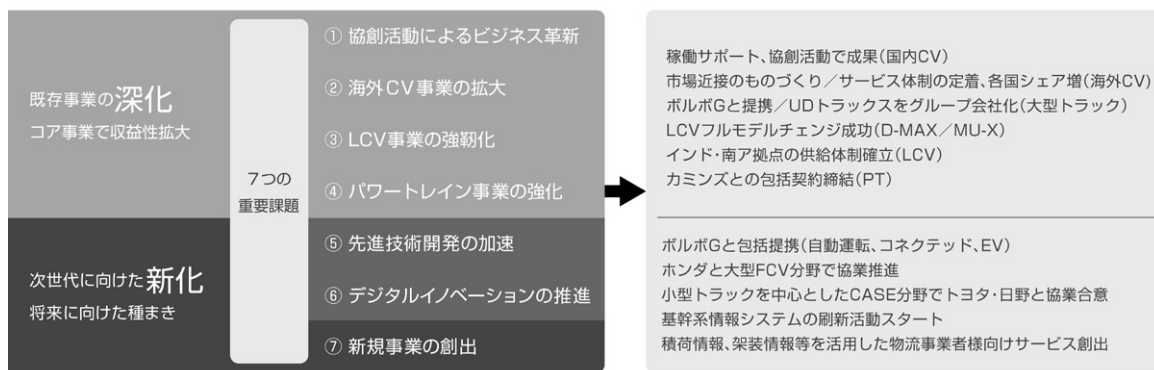
そして、大変革期を乗り越え、認められ、存続できる企業（＝サステナブルな企業）となるべく、ESGを視点とした経営を強化してまいります。

中期経営計画2024全体像



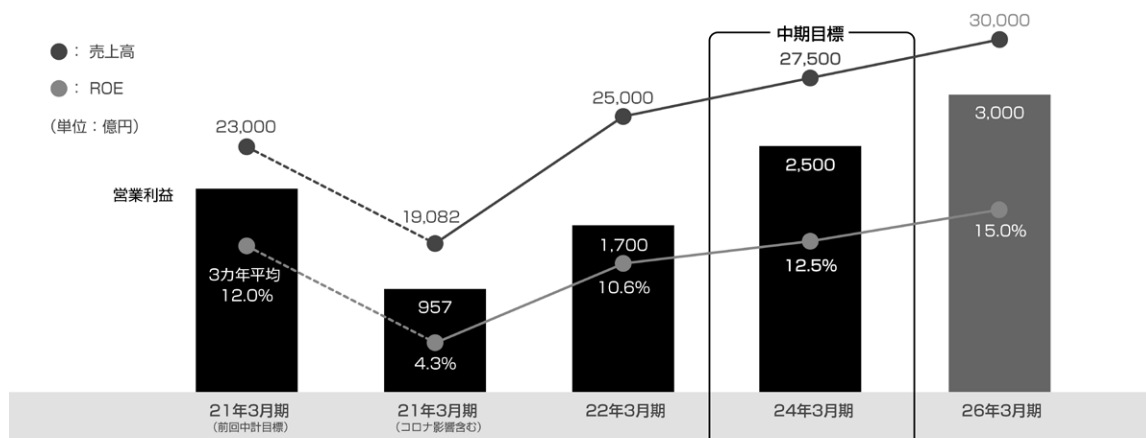
前中計の取り組み結実

- 大変革期をチャンスと捉え、「攻め」の施策を展開。
- 安定的に売上2.5兆円以上を確保する体制を築き、アライアンス等で将来への布石も打った。



中計業績目標

- 中計最終年度の24年3月期は、売上高2兆7,500億円、営業利益2,500億円を目標とする。
- UDトラックス/ボルボGとのシナジーを実現：24年3月期330億円、26年3月期500億円（EBITDAベース）



中期経営計画

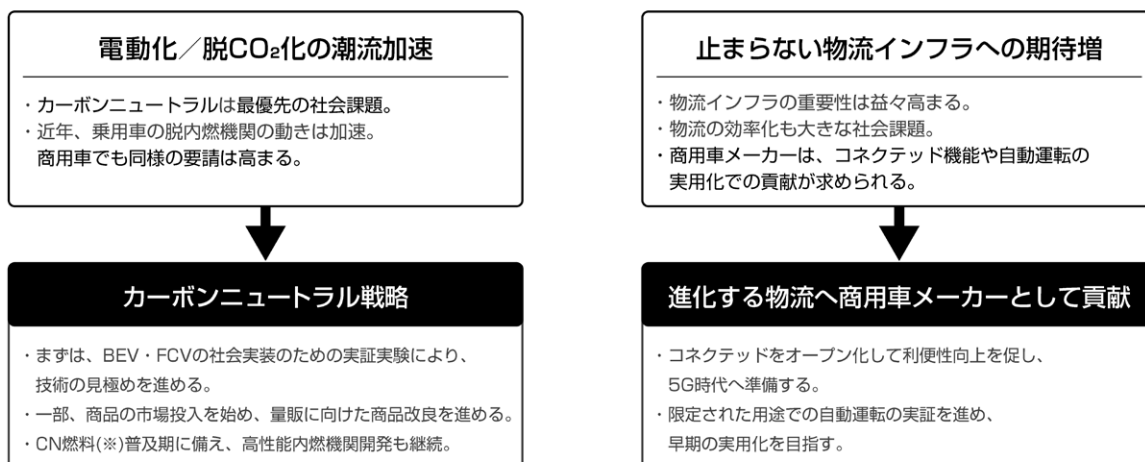
事業拡大・収益向上の施策

■ 前回までの中期計画で作り上げた「成長のための基盤」を最大限活用し、取組施策を推進。

取組施策	中計期間に寄与（～2023年）	その先の拡大のために（2024年～）
商品 販売 サービス	UDトラックスとの連携 サービス拠点網活用・商品活用 LCV事業 新型モデル世界展開・ワークホース販路拡大 海外CV事業 連結事業体を活用し更なる地域密着 PT事業 グローバルな顧客拡大	大型車 いすゞ・UDトラックスのプラットフォーム共通化 ボルボGの技術を活用 中・小型車 中期計画期間にフルモデルチェンジ 順次世界展開(先進国／新興国)
ものづくり	UDトラックス・いすゞ間のシナジー 開発／物流／生産／購買の相互連携 LCV生産 タイ／南ア／インドの3拠点活用 アライアンス活用効果 CASE領域：共同開発／既存領域：コンボ等相互補完	日本国内基盤へ投資 基幹システム刷新 藤沢工場効率化投資
設備投資	中期計画3年間：3,000億円	

社会的課題と当社の責務／イノベーションの基軸

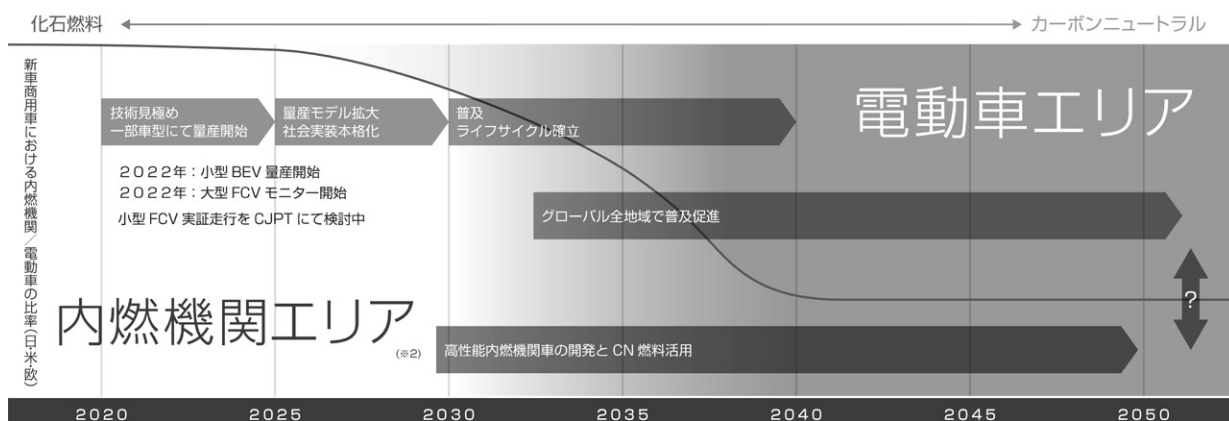
■ カーボンニュートラル潮流加速／物流インフラへの期待増大。これら社会要請への対応は商用車メーカーの責務。



※ CN燃料：カーボンニュートラル燃料の略称で、バイオ燃料や再生可能エネルギー由来の合成燃料等。

カーボンニュートラル戦略

■ 2040年までにカーボンニュートラル化に対応できるフルラインナップを確立。
2030年代に主要モデルにおいて電動車^(※1)の量産販売拡大

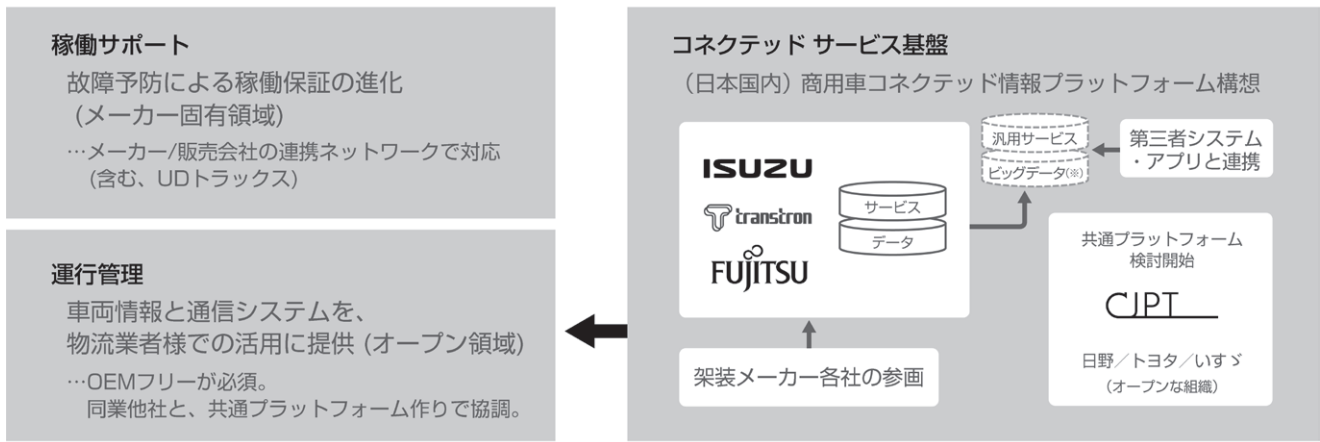


※1 電動車：バッテリーEV(BEV)、燃料電池車(FCV)、ハイブリッド車(HEV)等。
※2 内燃機関：軽油、ガス、CN燃料等の燃料を動力源とする車両。

中期経営計画

進化する物流へ商用メーカーとして貢献(1)コネクテッド

■稼働サポートと運行管理のコネクテッドサービスの強化により、お客様の生産性向上や脱CO₂化への献目指す。



※ ビッグデータ：各社サーバの個別データ（運行・交通等の情報）を匿名化/統計データ化し、集合知として活用するデータ。

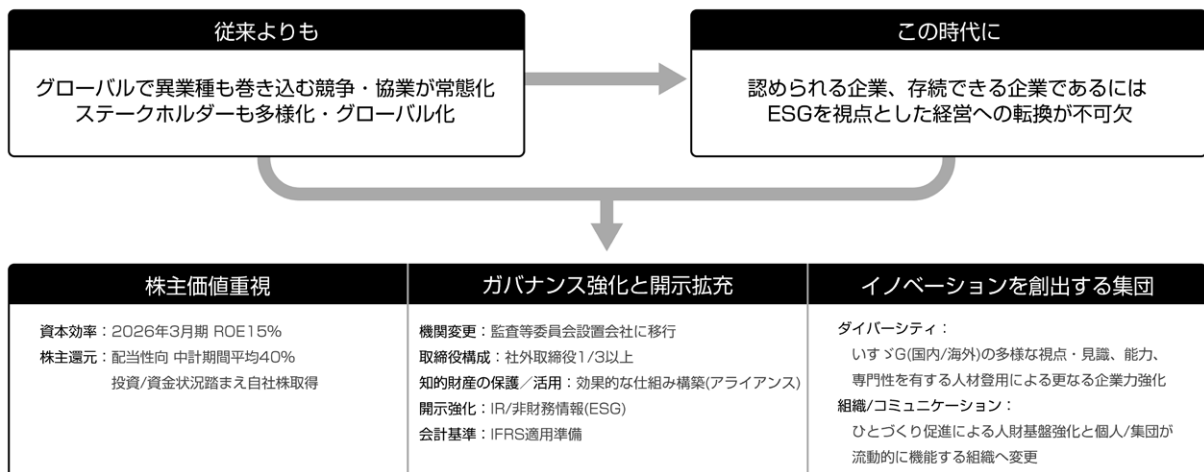
進化する物流へ商用メーカーとして貢献(2)自動運転

■アライアンスパートナーとの共同開発により更に加速。早期実現に向け、取り組みを推進。



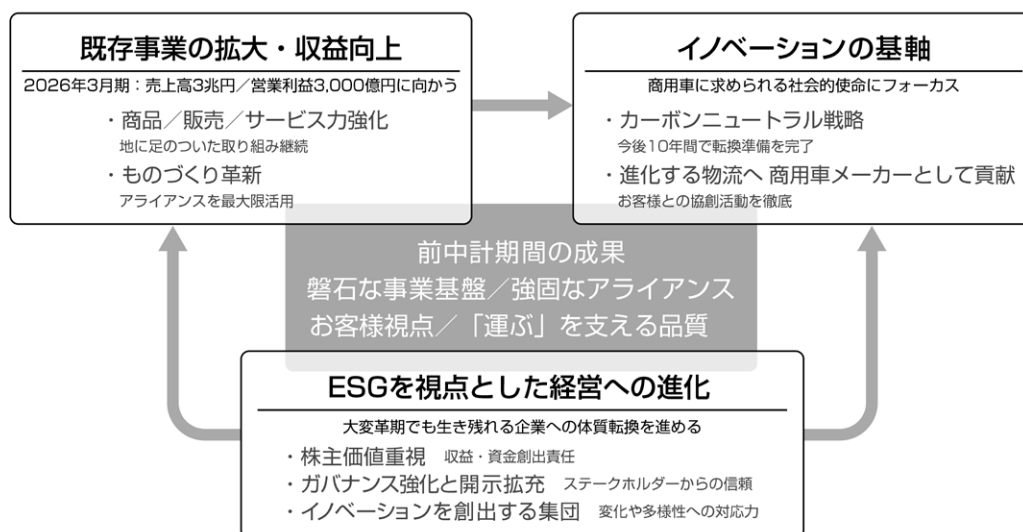
ESGを視点とした経営への進化

■グローバルリーディングメーカーをベンチマークとしつつ経営風土の転換を加速。



中期経営計画

中期経営計画 2024 全体像(再掲)



おわりに — サステナビリティ経営の確立に向けて

■「運ぶ」を支え、信頼されるパートナーとして、豊かな暮らし創りに貢献します。



変革期を乗り越え、社会課題解決を通じていすゞの持続的成長を目指します。

販売台数／財務指標

販売台数 (千台)	中計期間			
	'21/3期	'22/3期	'23/3期	'24/3期
国内CV	70	86	81	78
海外CV	190	253	243	281
LCV	295	395	443	448
産業エンジン	136	158	136	145
うちUDトラックの台数 (千台)				
国内CV	-	9	8	8
海外CV	-	7	8	9
投資／財務見通し (億円)				
	'21/3期	'22/3期	'23/3期	'24/3期
開発費	910	1,100	1,150	1,150
設備投資	698	1,000	1,000	1,000
有利子負債 (リース関連除く)	1,124	3,800	3,200	2,600
自己資本比率	46%	43%	46%	48%